

柳亭こみち・田辺いちか

落語と講談 華の競演



田辺いちか

講談
山内一豊と千代

落語
死神婆



柳亭こみち
落語協会真打

寄席でトリをとる実力の女性真打
こみちは古典の名作「死神」の爆笑
改作を、无女優・声優で変幻自在の
表現力をもつ田辺いちかは、湖北が
愛する珠玉の名作をひっさげて、
いざ、長浜へ！

10月5日(土) 午後13時半開演 (13時 開場)

会場 長浜市民交流センター 0749-65-3366

料金 前売2700円 (~10/4) 当日3000円

7/13発売

長浜文芸会館・浅井文化ホール・木之本スティックホール
アルプラザ長浜

チケットぴあ (Pコード 526384)

白扇落語会予約専用アドレス hakusenrakugokai@gmail.com

主催 白扇落語会事務局 後援 (公財)長浜文化スポーツ振興事業団 長浜市

柳亭こみち より ごあいさつ



古典落語の登場人物は男性ばかり、主役も男性。でも世の中見渡したら実際人口の半分は女性なんですよ。そこで女性を登場させてやってみたら「いる、そういうおばちゃん」「分かるわぁその気持ち」とお客さんに大好評。入門の時から書き溜めてきたノート（女性ならどんなセリフと演出になるか）を見返しながら、古典の女性版を増やしているところです。女性版が未来に残るものになれば！と思っております。

今回はそんな中から珠玉の一席（笑）「死神婆」をお聞きください。

■芸歴

大学卒業後、出版社勤務を経て、2003年七代目柳亭燕路（りゅうていえんじ）に入門、2006年に二ツ目となる。その後、結婚、出産（男児二人）というライフイベントをこなしつつ、高座に上がり続け、2017年に女性落語家としては数少ない真打に昇進（一般社団法人落語協会）する。NHK「ひるまほっと」、日テレ「ヒルナンデス！」の密着取材にもとりあげられたが、子供の成長にともない、今後は関東以外での公演を徐々に増やしていきたいと意気込む。東京都内の四軒全ての寄席でトリを務めるまでの不動の実力と人気を有する断家である。

■特技

日本舞踊 吾妻流名取 名取名く吾妻春美>、長唄 古住流、落語家協会野球部「チームR」所属

■好きなもの

作詞作曲、ガールズトーク、婦女観察、ハイボールとれんこんチップス、豚バラ便利、チョコレート最強

Online Design Sample

柳亭こみち公式サイト「こみちの路」
<https://komichinomichi.net>



田辺いちか でございます。



歴史浪漫に溢れる長浜の街、数年前に一度取材で訪れすっかり魅了されました。またうかがうことが出来て大変嬉しく存じます。

本日はこの長浜にちなんだ講談「山内一豊と千代」を是非みなさまに聞いて頂きたいと思っております！

■芸歴

2014年に田辺一岳（たなべいちゆう）に入門、2019年に二ツ目となる。2020年に「渋谷らくご・楽しみな二ツ目賞」、2022年に「渋谷らくご大賞おもしろい二ツ目賞」を受賞。

NHKラジオ「NEXT名人寄席」（2020年）、NHKラジオ深夜便「話芸100選」にも選ばれるなど将来を期待される講談界の若手ホープである。

大学卒業後に東京のプロダクションに所属し、舞台俳優・声優として活動するという異色のキャリアをもっており、その変幻自在の表現力で、登場人物の心情を鮮やかに映し出すのを得意とする。

■趣味

名所旧跡巡り、偉人のお墓参り

■好きなもの

山椒、海老せんべい

田辺いちか公式サイト
<https://tanabeichika.com>